

シネマズライフ

たかぎ りおん
貴樹 諒音

2016年12月2日発行 第115号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

【最近のこれはお見事！】

『東京ウィンドオーケストラ』

屋久島が舞台。『風のオーケストラ』とはなかなか綺麗。

【最近のこれはまずいぞ！】

『僕らのぼんは明日で待ってる』

文章になっていないよな。

映画の風景 日本の風景

※ 東京・国会議事堂 ※

国会議事堂は日本の【狼の巣?】→



結局、ヒットラーは最後まで暗殺される事もなく、愛人・エヴァと共に自殺する訳で大量殺人者でありながら、運命とは皮肉なものである。
『大統領の本音(狼の巣)』は今の日本では、国会議事堂のようなもの。この場所では非人道的な決定はしないでほしいと思うのだ。

第二次世界大戦末期のドイツ。貴族出身で軍人としての誇りを持つシユタウフェンベルク大佐は、戦況の悪化を憂い、ヒットラーのやり方にも疑問を持ちながらも軍人として従事し、戦場ではまだ戦争を続けるつもりでおり、暗殺計画に参加する事にする。今までは度々計画された『ヒットラー暗殺』は失敗。また、計画に参加する軍人達もあやふやな決意の人間もおおし、慎重に進めなければならぬ。

『ワルキューレ』という映画があった。こんな映画だ。

『ワルキューレ』2008年 アメリカドイツ 監督製作：フライアン・シンガー
出演：トム・クルーズケネス・ブラナー ビル・ナイトム・ウィルキンソン カリス・ファン ハフテントーマス・クレッチマン テレンス・スタンブ

もちろん、使われている曲はワーグナーの『ワルキューレの騎行』。ヒットラーはワーグナーを信奉していたがこの曲は【反猶】がテーマの為、あまり使用されなかったそうだ。



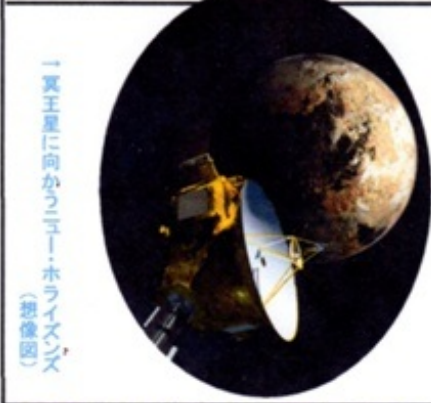
今年、ほんとに多くの事件・災害がおこったが、宇宙でも初めてのイベントが終わった。アメリカの太陽系外縁天体探査機『ニュー・ホライズンズ』が二〇一五年から始まった『冥王星』の観測が終わったのだ。
一九三〇年、天文マニアだったクライド・トンボが、冥王星を発見、その時に太陽系の第九惑星と認定された。

コラム
ニューホライズンズが太陽系を抜け出す日



↑ニュー・ホライズンズが写した木星とその衛星イオ

Wikipediaから使用させていただきました。m()m |



↑冥王星に向かうニュー・ホライズンズ(想像図)

が、軌道があまりに変わっており小さかった為、二〇〇六年に準惑星に格下げされてしまった。
唯一アメリカ人が見つけた惑星だっただけに、かなり思い入れがあり、今回の観測も大々的に報じられた。
次の『ニュー・ホライズンズ』の使命は、太陽系外縁天体を観察して、太陽系外へ飛び出す事。
『はやぶさ』のように帰ってこないようだが、また違った発見があるかもしれないね。

★【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『マイ・インターン』

スターチャンネル

2015年 アメリカ

監督 脚本 製作:ナンシー・マイヤーズ

製作:スザンヌ・ファーウェル

出演:ロバート・デ・ニーロ アン・ハサウェイ

12月7日(水) 28:15 ⇒ 12月8日(木) 4:15 [チャンネル1]
 12月10日(土) 8:45 (吹) [チャンネル3]
 12月20日(火) 14:20 (吹) [チャンネル3]
 12月28日(水) 20:50 [チャンネル1]

日本でいう定年を迎え、仕事をリタイアしたベンは寂しさを覚え【シニア・インターン】制度を利用し、ファッション会社に再就職した。

会社は新進気鋭のファッション通販会社で、社長(CEO)のジュールズが仲間と一から立ち上げた会社だ。夫が家を守っており、会社も順調に大きくなっていった。

70歳のベンにとっては、場違いもいいところ。しかし、長い人生を生き面倒見もよく人柄のいいベンは社員達にうちとけるが、何かと忙しいジュールズは、なんとなくそんなベンが目障りだった。

そんな日々の中、家庭も会社も私生活も限界を感じ始めていたジュールズは、CEOを会社に迎え生活を変えようと考え始めるが…

ベンを泣き出したロバート・デ・ニーロ、やり手のキャリアウーマンをアン・ハサウェイが演じている。

『ショート・サーキット』

ムービープラス

1986年 アメリカ

監督:ジョン・バダム

出演:ステイーヴ・グッテンバーグ アリー・シーディ
 フィッツジャー・ステイーヴンス G・W・ベイラー

12月4日(日) 28:00 ⇒ 12月5日(月) 4:00
 12月14日(水) 7:15
 12月19日(月) 28:30 ⇒ 12月20日(火) 4:30

世界最先端のロボット開発会社・ノヴァ・ロボティクス。マーナー博士の元、ロボットを軍事利用の為開発しロボット部隊を作り上げた。軍関係者にもお披露目し評判も上々だったがその中の一体が落雷の為突然！誤動作し逃げ出してしまふ。ロボットの発明者クロスビー博士は、コントロールを試みるがいう事を聞かない。

名前は《ナンバーファイブ》。軍事用レーザー光線も搭載しており危険！マーナー博士は止む無く《ナンバーファイブ》の破壊命令を下す。

一方、逃げ出した《ナンバーファイブ》は、移動レストランを運営するステファニーの車の上に落下。家に帰り《ナンバーファイブ》見つけたステファニーはびっくり！その上もっと驚く事が起こる…

ん？ニール・プロムカンプの『チャッピー』もそんな話だったな？なんて固い事、言わない言わない(笑)。

『パーフェクト・カップル』

1998年 アメリカ
 監督 製作:マイク・ニコルス
 脚本:エレイン・メイ

出演:ジョン・トラボルタ
 エマ・トンプソン ヒラリー・ボブ・ソートン
 キャシー・ベイツ

大統領選が間近となったアメリカ。黒人青年、ヘンリー・パーソンは、大統領予備選に立候補した南部の州知事ジャック・スタンソンから選挙スタッフとして参加し、くれなやかと頼まれるが、躊躇するが、ある出来事から協力する事には、凄腕弁護士だったスーザンといふ妻がおり、魅力的ではあるが楽天的なジャックと比べ知的なスーザンに好感を持つ。一方、ジャックは女癖が悪くスーザンは頭を痛めていたのだ。



↑ホワイトハウス
 現存する最古の写真(1846年)

ヘンリーは選挙コンサルタントのリーダーと夫妻の友人でスキャンダル専門の元スタック・リビーと協力。問題は女癖の悪いジャックで、罠にはまりそうになったり、ジャックが息をつまみ、選挙戦のとはこういうもの。そんな映画です。

子のベビーシッターと関係を持ち妊娠させたというスキャンダルが発覚したりで、落ち着く暇もない。いよいよ、予備選も佳境に入りライバル候補を絞られてきた時、相手候補のスキャンダルの情報が入ってくるが…

原作は先日の大統領選でトランプに見事に敗退したヒラリー・クリントンの夫ビル・クリントンの大統領選を題材にした小説の映画化。選挙運動の裏話も面白かったが、一番興味を持ったのは、どうしようもない男だが、やっぱり妻であるスーザンは旦那に惚れちゃてんのねつという展開。今を思うとほんとうと思うが、案外事実だったりするかも。ジャックにジョン・トラボルタ、スーザンにエマ・トンプソン、リビーにキャシー・ベイツが演じます。

★次回発行は12月16日。発行予定は第一・三金曜日です。

【編集後記】

★今年ももう12月、まだ12月。毎年同じ事を言っている気がする。まして、11月になってきつと明らう。話題が出てきたと思う。『君の名は。』『大ヒット』『前者は世界的な話題に、後者は世界的な話題に、』『なりそう。』『かかし』『だ。』『何があるか』『な。』『な。』『な。』『な。』『な。』

皆さまお体大切に！
 かしこ



シネマズライフ115号

※ 発行人: 貴樹諒音 ※

発行日: 2016年12月2日

cinemaz-life@movie.nifty.jp

※ 告知ブログ ※

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメントで「感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！」 貴樹諒音

シネマズライフ—cinemaz-life— 1 1 5号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《スターチャンネル》

『マイ・インターン』

《ムービープラス》

『ショート・サーキット』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.